

指導者各位

令和4年3月

山梨県空手道連盟 会長 金澤 実

大会委員長 飯野 秀一

「第22回全日本少年少女空手道選手権大会」・「第11回関東少年少女空手道選手権大会」
山梨県予選大会開催について

標記の大会につきまして、次のように実施いたします。要項に従いまして多数の参加申し込みをお願い申し上げます。

「第22回全日本少年少女空手道選手権大会」8月10・11日 東京都武蔵野の森総合スポーツプラザ

「第11回関東少年少女空手道選手権大会」7月2・3日 群馬県ALSOKぐんま武道館

1) 主催 山梨県空手道連盟

2) 主管 山梨県空手道連盟 大会委員会

3) 日時 令和4年4月29日(金・祝) 午前8:10受付 8:55開始式 9:00競技開始

※開会式・閉会式は行わない。

4) 場所 小瀬武道館 メインアリーナ **※2部制にて行う。(アリーナ人数制限の為) 午前中:形 午後:組手**

組手に参加する選手は12:00集合 13:00競技開始

5) 競技規定

(1) (公財)全日本空手道連盟競技規定に準じて行う。

(2) **組手競技個人戦**

(ア) トーナメント方式で行います。又、前回出場者はシード権を与える。今予選会では敗者復活戦は行わない(3位決定戦を行う)

(イ) 競技時間は1分30秒フルタイム。勝敗は時間内に6ポイント差が生じた場合、ならびに競技終了時に得点の多い選手を勝ちとする。同点の場合は先取もしくは判定とする。

(3) **形競技個人戦** (全学年共通)

(ア) 得点方式(予選・決勝の2回行う)

(イ) 予選は全空連制定「基本形一、二、三、四」から選定し競技します。

(ゲキサイ第一、第二、平安またはピンアン初~五段)

参加者数により決勝進出者を6名~8名までとします

(ウ) 決勝戦は全空連第一・第二指定形か、これまでに使用していない基本形を行います。

同点による再演武は予選の形も使用可能とします。

※1年生でも形を2つ以上必要とします。

(エ) 全国大会は予選がトーナメント、準決勝(ベスト8)・決勝を点数方式になります。

決勝まで行くと形を3つ必要となりますのでご承知ください。

6) 表彰

(1) 組手、形とも1位~3位までの順位を決定するのみで、表彰はしない。但し、予選会上位3名は本戦への出場種目にかかわらず、令和4年度の山梨県ジュニア強化指定選手とする。

(2) 組手、形それぞれの1位と2位は「第22回全日本少年少女空手道選手権大会」への出場権を得る。

(3) 組手、形それぞれの1位~3位は「第11回関東少年少女空手道選手権大会」への出場権を得る。

※まだ本戦の要項が出ていないので例年を参考とする(変更の可能性あり)

7) 参加資格

(1) 小学校1年生~6年生

(2) (公財)全日本空手道連盟会員、並びに山梨県空手道連盟の会員とする。

(3) **未登録者はエントリーまでに全空連少年会員登録を必ず済ませてください。**

(4) **全空連の公認級・段が必要となります。予選会時点では確認をしません、所持していることが参加条件です。各道場長の責任に於いて確認の程お願いします。(理事会決定事項)**

※出場が決まった選手は免状の写しを拝見して確認を行います。昨年本戦への出場者は不要です。

(スマートフォン・デジカメ等でも構いません)

(5) 昨年度全国大会において3位以内に入賞した選手は、本大会への出場権利がある。(2名の枠とは別)ただし、関東少年少女への出場権は別とする。

8) 申込方法 **※今大会はコロナ対策として1種目のみの参加とする**

(1) **参加料 2000円 下記口座へ4月1日~11日の間に入金をお願いします。**

振込先 山梨中央銀行 石和支店 (普通) 1001174

山梨県空手道連盟 大会委員長 飯野秀一

(2) 所定の申込用紙に必要事項を記入の上、下記まで申し込んでください。

〒406-0842 山梨県笛吹市境川町石橋846 FAX 055-266-7028

Mail : iino-insatsu@opal.plala.or.jp

(3) 申込締め切り **4月11日(月) 必着**

(4) 申込は、出来る限りPCメール(Excel方式)にてお願いします。

9) その他

(1) 安全具

(ア) 組手全種目にリバーシブル拳サポーター、JKFメンホーV・VI、VII、(飛沫防止対策としてシールドを装着) ボディプロテクター、インステップ・シンガードを着用すること。グローブタイプの拳サポーターは使用不可。

(イ) 男子組手種目は、必ずファールカップ着用のこと。

(2) 服装は競技規定に則った空手衣とする。(腰ひも・袖や裾の長さ)

(3) 赤・青の帯は、自分の帯を使用可能とする。帯止めのゴムは不可。

(4) スポーツ保険について **参加する選手はスポーツ保険に必ず加入して下さい。**

(5) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として別紙申し合わせ事項に沿って実施する。

【新型コロナウイルス感染症対策について】

(1) **感染拡大の状況及び緊急事態宣言発令によっては中止にする場合もある。**

(2) **感染防止のため主催者・主管が決めた措置に従うこと。**

(3) **新型コロナウイルス感染拡大防止対策として入場者の制限を設定する。**

(4) **入場の際は選手・審判・役員・保護者にはチェックシートを提出していただきます。**

(5) **参加者は体調がよくない場合(発熱、咳、咽頭痛など)の症状がある場合は参加をしない。**

(6) **同居家族や身近な知人に感染者が出た場合及び感染が疑われている場合は参加をしない。**

(7) **参加選手及び関係者で過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航または該当在住者との濃厚接触がある場合は参加しない。**

(8) **入館する方(選手・審判・役員・係員・保護者)は必ずマスク着用のこと。無い場合は入館できないととする。**

(9) **保護者は原則選手1名につき1名とし、観客席は1席空けて使用すること。また、大声での応援は控えること。**